

市長定例記者会見資料



令和 7 年 12 月 18 日	
所 属	政策推進課
所属長	川端 康太
電 話	06-6489-6124

令和 8 年度主要事業の調整状況がまとまりました

－ 予算編成過程の見える化に取り組み、パブリックコメントを実施 －

このたび、来年度に新規で実施する事業や改善・見直しを行う事業の、現時点での調整結果を「令和 8 年度主要事業の調整状況について」として取りまとめました。

本市では、予算編成過程の見える化に取り組んでおり、事業の概要だけでなく、所管局室の要求額と査定額を比較できるほか、継続検討となった案件などはその理由を記載しています。令和 8 年度予算の編成に向け、こうした内容を公表し、パブリックコメントにより市民の皆さまから意見を募集します。

1 令和 8 年度に向けて特に重点的に取り組む項目

令和 8 年度に向けては『第 6 次尼崎市総合計画』にもとづく施策評価を実施し、各施策別の成果や課題、今後の取組方針を確認した結果、下記の①～⑤の 5 項目を次年度重点的に取り組む項目として位置づけました。

予算編成にあたっては、これらの項目に対する重点配分を行うとともに、財政運営方針にもとづく歳入に見合った歳出規模を実現し、安定した財政基盤を確立するための、選択と集中を図った編成を行うこととしました。

特に重点的に取り組む項目

- ① 安心して働き、子育てができる環境づくりと子どもの育ち支援の充実
- ② まちの価値を高める良好な住環境形成とエリアブランディングの推進
- ③ 市内事業者の挑戦を応援し、多様な人材が活躍できる地域経済活性化
- ④ 誰もが安心して暮らせる包摂的な社会づくりに向けた基盤強化
- ⑤ 市民の利便性や満足度を高める共創DXの推進

2 調整状況の概要

(1) 各局からの要求・提案のあった主要事業（89 件）の調整結果

実施：60 件 一部実施：5 件 調整中：7 件 継続検討：16 件 実施見送り：1 件

(2) 事業費

・新たに必要事業費：約 8.4 億円（うち一般財源約 6.1 億円）

・事業見直しや市債発行抑制に伴う公債費の低減による歳出減・歳入増：

約▲2.1 億円（うち一般財源約▲2.1 億円）

3 意見の募集期間

令和7年12月19日(金)から令和8年1月8日(木)まで

4 公表の方法

- (1) 市ホームページへの掲載
- (2) 次の場所での閲覧

市役所本庁舎（政策推進課）、市政情報センター、各地域振興センター、園田東会館、阪神尼崎サービスセンター、ＪＲ尼崎サービスセンター、阪急塚口サービスセンター、北部保健福祉センター、南部保健福祉センター、中央図書館、北図書館

以 上

令和 8 年度主要事業の調整状況 (ポイント)

令和7年12月

尼崎市

1. 主要事業の調整状況

① 各局室からの要求のあった主要事業の内訳

項 目		件 数
特に重点的に取り組む項目	①安心して働き、子育てができる環境づくりと子どもの育ち支援の充実	22 件
	② まちの価値を高める良好な住環境の形成とエリアブランディングの推進	9 件
	③市内事業者の挑戦を応援し、多様な人材が活躍できる地域活性化	13 件
	④誰もが安心して暮らせる包摂的な社会づくりに向けた基盤強化	7 件
	⑤市民の利便性や満足度を高める共創DXの推進	17 件
その他の取組		21 件
		計 89 件

1. 主要事業の調整状況

② 各局室から要求のあった主要事業(89件)の調整結果

区 分	件 数	備 考
実 施	60 件	事業内容、積算内容を精査し、実施するもの
一 部 実 施	6 件	要求の一部を実施するもの
調 整 中	7 件	令和8年度の実施に向け、内容を調整中のもの
継 続 検 討	15 件	引き続き事業の可否等について検討するもの
実施見送り	1 件	適時性・優先度、的確性・有効性の観点から現段階では実施しないもの

③ 事業費

- 新たに必要な事業費：約 **8.4** 億円（うち一般財源 約 **6.1** 億円）
- 事業見直しや市債発行抑制に伴う公債費の低減による歳出減・歳入増：約 **2.1** 億円

④ 市民意見公募手続（パブリックコメント）の実施

- 令和7年12月19日（金）～令和8年1月8日（木）

2. 令和8年度に取り組む主な事業

重点項目01 安心して働き、子育てができる環境づくりと子どもの育ち支援の充実

子育てに係る家計・ゆとり・安心のサポートの取組強化

コワーキングスペースの設置	・ 女性センタートレピエ内に託児付きでテレワーク活動や育児休業からの復帰、就労・再就職に向けた資格取得等の準備ができるスペースを設置	5,816 千円	No.4
多子世帯への負担軽減に向けた取組	・ 訪問型病児保育サービスの第3子以降の月会費を無償化 ・ 保育所入所調整時にこどもの人数に応じた加点の実施	83 千円	No.24
インクルーシブ保育・教育の更なる推進	・ 保育所、幼稚園等での特別な支援を必要とする子どもの受入体制を充実 ・ 保育士への研修や、職員加配に係る経費の一部を補助	253,069 千円	No.12,23,26,27

こどもの安全確保のための環境づくり

こどもの意見表明等のサポート	・ 児童相談所開設にあわせて、アドボケイト(意見表明等支援員)によるこどもの意見表明のサポートを実施	調整中	No.32
----------------	--	-----	-------

個々の状況に応じた最適な学びの保障

不登校対策・支援パッケージの拡充	・ 校内サポートルーム・エリアの全校設置 ・ 学習支援員（不登校児童生徒支援）の全校配置 ・ フリースクール等利用支援補助 等	39,143 千円	No.11
就学援助費の支給金額の増額	・ 経済的理由により就学困難な小・中学校の児童生徒の保護者に支給する就学援助費を国の基準まで増額	156,517 千円	No.14

2. 令和8年度に取り組む主な事業

重点項目02 まちの価値を高める良好な住環境の形成とエリアブランディングの推進

住宅の新陳代謝の促進

「所有者不明空き家等」の解消に向けた取組の強化	・ 弁護士及び行政書士を任用し、財産管理制度の活用等の業務の推進体制を強化	—	No.75
-------------------------	---------------------------------------	---	-------

安全かつ快適に住み続けられる住環境の実現

地域への防犯カメラ設置補助の拡充	・ 地域防犯カメラを設置する際の費用負担を大幅に軽減 (現在)上限12万円×23団体 → (拡充後)上限20万円×40団体	5,240 千円	No.42
西武庫公園のリニューアル	・ 公園施設(遊具・さくら・園路・トイレ等)の再整備に向けて検討 ・ 公園のリニューアルに向けて、ワークショップ等を開催	34,366 千円	No.76
芦原公園のリニューアル	・ 水遊び場(プール等)を含む子どもの遊び場としての機能を有し、多くの世代が集い、憩うことができる魅力ある公園となるよう再整備	153 千円	No.77

鉄道駅を中心とした街の魅力と活力の創出に向けた取組の推進

景観に配慮した公共サインの再整備	・ QRコード等へも対応し、観光にも配慮した公共サインのデザインに係る共通ルールを検討	6,930 千円	No.78
------------------	---	----------	-------

2. 令和8年度に取り組む主な事業

重点項目03 市内事業者の挑戦を応援し、多様な人材が活躍できる地域活性化

地域経済の成長へつながる企業立地とイノベーション創出支援

イノベーションの新たな担い手創出	<ul style="list-style-type: none">・ スタートアップ等の拠点開設を支援・ 地域課題・産業課題の解決に向けた共創事業への支援・ スタートアップ等の製品・サービスの公共調達を促進	6,300 千円	No.59~62
イノベーションを生み出す環境づくり	<ul style="list-style-type: none">・ OICが運営するオープンイノベーション拠点において、市内企業のイノベーション創出や起業家の創出・成長支援を行う支援人材を育成	43,000 千円	No.52
市内企業のイノベーション創出を支える多様な支援メニューの整備	<ul style="list-style-type: none">・ 市内中堅・中小企業の新商品開発やDX化を通じた新規事業開発を支援・ 市内企業の海外進出を支援・ 市内の中堅・中小企業の人的資本経営を促進	24,250 千円	No.54~57

重点項目04 誰もが安心して暮らせる包摂的な社会づくりに向けた基盤強化

多様な背景を持つ人々が安心して暮らし続けられる基盤づくり

医療的ケア児在宅レスパイト支援の導入	<ul style="list-style-type: none">・ 医療的ケア児を介護する家族へのレスパイト支援	13,544 千円	No.34
犯罪被害者等支援の拡充	<ul style="list-style-type: none">・ 新たに性犯罪被害者支援に取り組むなど犯罪被害者等から求められている支援内容を拡充	4,627 千円	No.43
日本語ボランティアの育成及び支援体制の充実	<ul style="list-style-type: none">・ 日本語ボランティア養成講座を全地域で実施・ ボランティアバンクを構築し、交流会を実施	50 千円	No.7

2. 令和8年度に取り組む主な事業

重点項目05 市民の利便性や満足度を高める共創DXの推進

デジタル技術を活用した市民サービスの向上

保護者連絡手段のデジタル化	<ul style="list-style-type: none">公立幼稚園・保育所及び小中学校における保護者との連絡システムを導入幼稚園教諭、保育士の業務を効率化	一部事業費 調整中	No.15,16, 30
保育施設利用に関するオンライン相談の実施	<ul style="list-style-type: none">保育所の入所相談に関するオンライン相談システムの導入	901 千円	No.25
119映像通報システムの導入	<ul style="list-style-type: none">119番通報者のスマートフォンから通報現場の状況を映像で把握	1,174 千円	No.45
電子請求書等サービスの導入	<ul style="list-style-type: none">事業者等からの請求書等を電子化会計事務のデジタル化を図る	5,731 千円	No.81
来庁時に迷わない「手続ナビ」の導入	<ul style="list-style-type: none">市民が来庁時に必要な手続き・持ち物等を効率的に調べられる環境を構築	2,277 千円	No.85

2. 令和8年度に取り組む主な事業

その他の取組

その他の取組

旧尼崎紡績本社事務所の整備	<ul style="list-style-type: none">・ 市民等の憩いの場になるように庭園を整備・ 建物の保存活用について必要な基礎データ（構造基礎等）を収集する調査を実施	47,537 千円	No.2
冷蔵あまやさい販売機の導入	<ul style="list-style-type: none">・ あまやさいの鮮度維持・ブランド力向上のため、冷蔵機能付き販売機を導入（導入台数2台）	3,670 千円	No.65
カラスによるごみの散乱防止	<ul style="list-style-type: none">・ カラスによるごみの散乱被害が生じているごみ集積所に対し、一時的にカラス除けボックスを貸与	705 千円	No.69

